

2016 年度実施

(2017 年 4 月入学)

立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科

入学試験問題

小論文

試 験 時 間
10 時 30 分 ~ 12 時

2017 年 2 月 25 日

[注意事項]

- ① 指示があるまで問題を見ないこと
- ② 解答は全て答案用紙に記入すること。下書き用紙や問題冊子に記入した解答は採点の対象とならないので、注意すること
- ③ 試験終了後は答案用紙、下書き用紙、問題冊子を全て提出すること
- ④ 解答のはじめに、問題番号を必ず記載すること(例:

1

 — 1. など)
- ⑤ 全ての設問について解答すること

1

 <テーマ別論述問題（5問×10点）>

1. モジュール化のデメリットを二つ挙げよ。
2. シュンペーターのイノベーションの定義を述べよ。
3. テクノロジー・プッシュとディマンド・プルについて説明せよ。
4. セグメンテーションとターゲティングの定義を説明せよ。
5. コスト優位について説明せよ。

《次ページへ続く》

2 <自由論述問題（50 点）>

2015 年 9 月、ドイツのフォルクスワーゲン社はコア技術の 1 つとしてグローバル市場展開で適用してきたクリーンディーゼルにおける不正問題が摘発・公開され、自動車業界だけでなく世界に激震を走らせた。2010 年以降、日本のトヨタ、米国の GM と並んで世界自動車業界のスリートップを成してきたドイツの名門メーカーは、ディーゼルエンジンの排気ガスの浄化装置の調整に関わる組み込みソフトにおいて、実験室でのテスト走行時と、実際路上走行時の異なる作動により、後者の場合前者の 30 倍から 40 倍ほど大気汚染物質を排出していたことが実証・告発された。これにより、米環境保護局 (EPA) は 2 兆円以上の罰金を課せることを発表し、今後ブランド価値の失墜は避けられない状況に陥ることになった。

あなたがフォルクスワーゲン社の技術経営部門の総括責任者であると想定したら、今後どのような対策に取り掛かるか。下記 MOT のキーワードのリストから核心キーワードを選別・活用しながら、あなたの独創的な現況対応と今後の経営戦略を論じなさい。

解答には下記のキーワードより 5 つ以上選んで使用すること。どのキーワードを使用したかがわかるように答案用紙に記入した解答のキーワード部分に下線を引きなさい。キーワード部分に下線を引かなかった場合は減点となります。この問題冊子のキーワードに下線を引いても採点の対象にならないので間違えないこと。

【キーワード】

テクノロジー・プッシュ
ダイヤモンド・プル
製品ライフサイクル
戦略的なポジショニング
技術進歩の S 字曲線
製品イノベーション
工程イノベーション
A-U モデル
ドミナント・デザイン
成功体験の呪縛
サンク・コスト
カニバリゼーション
インクリメンタル・イノベーション

《次ページへ続く》

ラディカル・イノベーション
イノベーターのジレンマ
能力増強型イノベーション
能力破壊型イノベーション
アーキテクチャル・イノベーション
持続的イノベーション
分断的イノベーション
技術の評価
製品開発のリスク
顧客ニーズ
技術セクション
技術ロードマップ
コア技術
競争優位
標準
業界標準
規格間競争
世代間競争
デファクト・スタンダード
ネットワーク外部性
キラー・アプリケーション
選択と集中
コモディティ化
製品アーキテクチャ
モジュラー型
インテグラル型
オープン型
クローズド型
モジュール化
プラットフォーム・リーダー
統合企業のジレンマ
コスト・リーダーシップ戦略
差別化戦略
機能的価値
情緒的価値

《次ページへ続く》

セグメンテーション
ターゲティング
製品コンセプト
事業収益性
組織マネジメント
機能部門別組織
重量級プロジェクト・マネージャ型組織
コンカレント・エンジニアリング
オープン・イノベーション
アウトソーシング
アライアンス
垂直統合
水平統合
ファウンドリ企業
ファブレス企業
シナジー効果
製品戦略
ビジネスモデル
バリューチェーン
収益モデル
コスト優位
差別化優位

《以 上》